素材取引の全国と県の市況比較

素材の取引単価を比較するとスギで７６％、ヒノキで９９％と全国平均と比べてあまり差異はありませんが、生産量が少ないため製材や流通過程でややコスト高となる傾向があります。

令和5年度林業センター受託販売の全国市況との比較

神奈川県スギ市況（円／ m3）	全国スギ市況（円／ m3）	対比指数	神奈川県ヒノキ市況（円／ m3 ）	全国ヒノキ市況	対比指数
12, 000	15,800	76	21,958	22,000	99

県産木材を使うことによるコストアップ

在来軸組工法を例にとると、木造住宅の建築にの中で、木材費の占める割合は本体工事費の10%、多くても20%程度と言われています。使用木材の価格差は住宅建築のコストにそれほど影響を与えません。